

農業と福祉の連携事業 障がい者農園「はーとふる農園愛川」が開所

日建リース工業株式会社(東京都千代田区・関山正勝代表取締役社長)が、角田・峰地区の農地に、障がい者農園「はーとふる農園愛川」を開設し、4月20日に開所式が行われました。

この農園は、地域の障がい者雇用創出や、農業振興の拠点づくりを目的に設置されたもので、町内および近隣自治体の障がい者の方、最大100人が、ビニールハウスで野菜づくりに取り組みます。

開所式のあいさつでは、小野澤町長が「峰の原の豊穡な大地に根を張っていただき、農福連携の大きな花を咲かせていただければ、町としても大変うれしく思います。さらなる農業振興と福祉増進に向けて、大きな期待を寄せています」と述べたほか、関山代表取締役社長が「障がい者農園の開設を機会に、愛川町の発展に貢献してまいりたいと考えております」と述べられました。



テープカットの様子



農園のハウス内を見学する小野澤町長

「ありんこ作業所」と農家が連携

「ありんこ作業所」に通う障がい者の皆さんが、町内の「わんぱく自然農園たむそん」で収穫された野菜のパッケージ作業を、4月から始めました。現在は週に3回、パッケージ作業と販売店への納品を行っています。



「わんぱく自然農園たむそん」の田村さん(右)と、ありんこ作業所の皆さん

八菅修験ハイキングコースを整備しました

神仏混淆の信仰の聖地で、修験道の開祖といわれる役小角や、行基が峰入り修行を行ったといわれる八菅山。

峰入り修行は、八菅神社を第一行所としてスタートし、三十番行所の大山を目指すもので、このうち、今回整備した「八菅修験ハイキングコース」は一番行所の八菅神社から二番行所である幣山の石神社をつなぐルートです。日々の健康づくりも兼ねて、歴史を感じながらハイキングをしてみたいはいかがでしょうか。



※ハイキングコース内は傾斜が急な場所もあるのでご注意ください。

自分で植えた木を卒業証書に 半原小学校の児童が「コウゾ」を植え付け

4月15日、半原小学校の2年生がコウゾの植え付けを行いました。

コウゾは和紙の原料となる樹木で、一般財団法人繊維産業会(篠崎俊二理事長)の協力のもと、児童47人が約30本の苗木を校内の農園に植え付けました。成長したコウゾを約3年後に収穫し和紙を作成。この和紙を使った卒業証書が児童たちに贈られる予定です。



コウゾを植える児童たち

ご長寿おめでとうございます 中村喜代さん 100歳のお祝い

中津にお住まいの中村喜代さんが、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、小野澤町長からお祝いの花束や記念品などをお贈りしました。

中村さんは大正10年に半原で生まれ、若いころは地元の繊維指導所で働いていました。結婚後は中津に移り、農業に励まれたそうです。

また、大正琴や藤手芸、折り紙など、多彩なご趣味をお持ちで、100歳になった今では、お孫さんからの手紙を繰り返し読むのが楽しみだそうです。

これからもますますお元気で長生きしてください。



中村さんご家族、小野澤町長
(撮影時のみマスクを外していただきました)

教育・文化振興の功績をたたえる 教育委員会表彰

3月22日、スポーツ・文化活動で優秀な成績を収めた皆さんに、佐藤教育長から表彰状を贈りました。

佐藤 歩さん(中津) 第15回全国防具空手道選手権大会 中学1年男子組み手の部 優勝

関戸桜子さん(中津) 第15回全国防具空手道選手権大会 中学女子組み手の部 優勝

網代大輔ルナさん(春日台) 第15回全国防具空手道選手権大会 小学3年男女混合形の部、小学3年男子組み手の部 優勝

萱 世理奈さん(中津) 第8回「いのちの授業」大賞作文大賞(知事賞)

また、4月29日付で、教育や文化の振興に功績のある方を、町教育委員会から表彰しました。

◎**社会教育関係** 橋本 功さん(半原)、間宮 寛さん(中津)、富沢公三さん(角田)

◎**文化関係** 神崎久美子さん(角田)、岡本眞智子さん(中津)

◎**学校教育関係** 菊池崇徳さん(厚木市)、鈴木久美子さん(厚木市)

◎**学校医関係** 伊藤忠弘さん(厚木市)、田端 康さん(海老名市)

交通安全を願い 横断旗を寄贈いただきました

4月7日、一般社団法人神奈川県トラック協会の所属会員で構成される、厚木第一地区会(鈴木紀夫地区会長)から、交通安全横断旗180本と横断指示旗10本が町に寄贈されました。同地区会では、「子供たちの交通事故をなくしたい。交通事故防止の運動に役立ててほしい」と、横断旗の寄贈を継続して行っており、町では早速、町内の小学校に配布しました。



左から、大塚 淳副会長、鈴木地区会長、小野澤町長、坂本 学副会長

クラブ創立60周年を記念し 寄付をいただきました

4月14日、厚木ロータリークラブ(黒柳告芳会長)から金員の寄付をいただきました。

これは、同クラブの創立60周年記念事業の一環として、地域貢献のためにいただいたもので、町では財政調整基金に積み立て、有効活用させていただきます。



左から黒柳会長、小野澤町長、黄金井康巳実行委員長、前田賢一事業委員長

新たに2団体へ 消防団協力事業所表示証を交付

2月16日、地域の消防防災力の充実強化に貢献している神奈川県内陸工業団地協同組合(柴崎安弘理事長)と大塚下団地共栄会(入江良行会長)の2団体を協力事業所として認定し、岩本消防長から表示証を交付しました。



岩本消防長と神奈川県内陸工業団地協同組合・荒井英明事務局長



岩本消防長と入江会長
(撮影時のみマスクを外していただきました)